

引退車両に新たな価値を

**東京メトロ初のアップサイクルプロジェクト
丸ノ内線02系座席シートを活用したアップサイクル商品を販売します！**

2023年10月27日(金)12時から12月17日(日)まで

東京地下鉄株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:山村 明義、以下「東京メトロ」)はクラウドファンディングサイト「CAMPFIRE(<https://camp-fire.jp/>)」にて、**丸ノ内線02系引退車両の座席シートを活用した当社初のアップサイクル商品を、2023年10月27日(金)12時から12月17日(日)まで数量限定でオンライン販売します。**

丸ノ内線02系は、1988年の導入から約35年が経ち、2019年より順次、新型車両の2000系へ置き換えを実施しています。一方、当社のサステナビリティ重要課題(マテリアリティ)のひとつである「脱炭素・循環型社会の実現」を目指した取組みの一環として、車両が引退することに伴って発生する廃材の再利用についても検討するほか、「2023年度中に引退予定の02系の面影を別の形で残すことができないか」という考えから、「東京メトロアップサイクルプロジェクト」として、車両部品のアップサイクルの可能性を検討してきました。

このなかで着目したのが「座席シート生地」です。耐久性に優れた座席シート生地を採用することで、頑丈でしっかりとした商品として活用できるのではないかと考え、**このたび新たに、古着ジーンズ生地を活用したアップサイクル事業を展開する株式会社ヤマサワプレス(本社:東京都足立区、代表取締役:山澤 亮治、以下「ヤマサワプレス」)と共創し、座席シート生地と古着ジーンズ生地を組み合わせたアップサイクル商品として企画・開発しました。**

オリジナル商品は全6種類。当社制服に採用される袖章タグやボタンも取り入れ、「東京メトロロゴ入りポーチ」や「東京メトロボタン付き小ポーチ」、「東京メトロボタン付きキーホルダー」として商品化しました。どれも、シート生地を洗浄後、ヤマサワプレスの加工技術で古着ジーンズ生地と丁寧に縫い合わせ、手作業でひとつずつ製作しています。

今後、引退車両を活用したアップサイクル商品の企画、商品化を推進し、お客様への新たな価値提供を目指すほか、SDGsへの達成にも貢献していきます。詳細は、別紙をご参照ください。

アップサイクルとは

捨てられるはずだった廃棄材等を有効活用し、付加価値を付け、新たな製品に生まれ変わらせること。素材の一部分解や溶解等が発生するリサイクルと異なり、素材そのままを活かす点が特徴で、更なる省コストや省エネが期待できる。



**引退車両に
新たな価値を**

**引退予定の丸ノ内線  02系を
アップサイクルして地下から街に連れ出そう！**

東京メトロアップサイクルプロジェクト第1弾

丸ノ内線 02 系座席シート生地を活用したアップサイクル商品について

1. 販売期間(クラウドファンディング開催期間)

2023年10月27日(金)12時から2023年12月17日(日)まで

※販売予定数に達し次第、終了いたします。予めご了承ください。

2. クラウドファンディングサイト URL 及び紹介動画(YouTube)

〈「CAMPFIRE」内特設ページ〉

<https://camp-fire.jp/projects/view/691447>

<紹介動画(YouTube)>

<https://youtu.be/7RE5XRY526M>

3. 購入方法

CAMPFIRE(<https://camp-fire.jp/>)より、会員登録・ログインのうえ、特設ページよりご購入ください。

4. 販売商品

①東京メトロロゴ入りポーチ 2種	
	<p>サイズ:幅約 21cm×高さ約 12cm×マチ約 5cm 販売数:限定50個(レッド:30個/ブルー:20個) 価格:6,900円(税込み、送料込み)</p> <p>—「Tokyo Metro」のロゴには、実際の当社制服の袖章タグを採用。デニム生地とのツートンカラーで、カジュアルさを演出しました。</p>
②東京メトロボタン付き小ポーチ 2種	
	<p>サイズ:幅約 9cm×高さ約 9cm×マチ約 1.5cm 販売数:限定50個(レッド:30個/ブルー:20個) 価格:3,600円(税込み、送料込み)</p> <p>—ボタンは、東京メトロの旧制服で使われていたものを採用。真鍮のようなボタンがシート生地に合い、クラシカルな雰囲気も感じられます。</p>
③東京メトロボタン付きキーホルダー 2種	
	<p>サイズ:幅約 2.3cm×高さ約 13.5cm(金具込) 販売数:限定50個(レッド:30個/ブルー:20個) 価格:1,950円(税込み、送料込み)</p> <p>—小ポーチと共通で、東京メトロの旧制服で使われていたボタンを採用。バッグなどに合わせやすく、ワンポイントとして活用できます。</p>

5. 「東京メトロアップサイクルプロジェクト」について

鉄道車両の更新に伴い、長年使われてきた車両の廃車は定期的に行われており、金属部分についてはリサイクル処理を実施してきました。しかしながら、座席シート等の布部材はリサイクルが困難で、資源循環の観点でも、廃材の再生可能性について課題となっていました。「そういった部材を使って、何か新しい商品ができないか」と考え、立ち上がったのが「東京メトロアップサイクルプロジェクト」です。

「引退車両に新たな価値を」をテーマとし、本来捨てられるはずだったものに新たな価値を付け加え、アップサイクルを図ることで、地下から街へと活躍の場を広げていくことをイメージし、当プロジェクトに取り組んでおります。

今後も引退車両を活用したアップサイクル商品の企画、商品化を推進し、お客様への新たな価値提供を目指してまいります。

6. 株式会社ヤマサワプレス概要

会社名	株式会社ヤマサワプレス
HP	http://www.yamasawapress.jp/
所在地	東京都足立区花畑 1-8-15
代表者	代表取締役 山澤 亮治
事業内容	■ファッションプレス ■倉庫業等



7. お問い合わせ先について

東京メトロお客様センター <https://www.tokyometro.jp/support/index.html>

東京メトログループのSDGs（持続可能な開発目標）への貢献について

東京メトログループは、サステナビリティ重要課題（マテリアリティ）の特定に合わせて、SDGs に掲げられている 17 の目標、169 のターゲットとの関連性を整理しました。引き続きマテリアリティに係る各種施策を通じて SDGs の達成に貢献していきます。

なお、本リリースの取組みは、主に SDGs における目標 12 番「つくる責任 つかう責任」に貢献するものと考えています。

東京メトログループのサステナビリティ重要課題とテーマ

<https://www.tokyometro.jp/corporate/csr/materiality.html>

サステナビリティレポート2023

<https://www.tokyometro.jp/corporate/csr/report/index.html>

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



以上

当商品の製造工程について



車両基地にて、引退する車両から座席シート生地を採取



丁寧にクリーニング(漬け込み洗い→手洗い→タンブラー※による仕上げ洗い→脱水→乾燥) ※洗濯槽



古着ジーンズ生地と座席シート生地を組み合わせ、手作業でひとつずつ縫製



「新たな価値」をもったアップサイクル商品に再生！